

議会改革実施計画の構成

市民に開かれた議会

市民への情報公開と情報共有

- ・意思決定した内容等を市民に分かりやすく説明するため、議会だよりの刷新や市公式ウェブサイト等の情報発信ツールを通じ積極的に情報を発信する。
- ・統合庁舎整備に向け、議場システムと、議会のICT化に向けた検討を行う。

多様な市民意見の把握

- ・議会報告会、意見交換会のやり方を見直し、出前型の意見交換会等により市民の多様な意見を把握する。
- ・審議にあたり、必要に応じて参考人制度、公聴人制度を活用する。
- ・聴取した市民の意見を議会に反映させるプロセスを構築する。

自由かつ達な討議と、プロセスの明確化

- ・緊張感のある質問の工夫をする。
- ・反問制度の活用など、議会と執行部が論点を明確にし、互いが活発に議論ができるようにする。
- ・議会意志の形成を目的とした、積極的な議員相互の自由討議を行う。
- ・課題について中間報告、検討上の問題点など、議論、討論を深める場として委員会協議会の活性化を図る。
- ・将来にわたっての諸問題について、積極的に対応するための常任委員会と、その都度的確な対応をするための特別委員会を設置する。
- ・委員会の専門的知識の向上を目指す。

大項目

中項目

議員の公平性・透明性

ルールの遵守と、公平性、透明性の確保

- ・議員一人ひとりが政治倫理条例を遵守し、理解を深める。
- ・政務活動費の使途について、透明性の確保と市民への説明責任を果たすため、政務活動費の使途のガイドラインの改訂に取り組む。
- ・会派の役割を明確化する。

議会の体制強化

議員の政策提言能力、政策評価能力の向上

- ・議会事務局の調査および法務能力を強化する。
- ・庁舎整備に伴う議会環境の充実が必要。
- ・議員の政策提言能力および政策評価能力ならびに資質の向上を図るため、議員研修を充実し、議員図書室の充実と環境整備を行う。

議会活動、議員活動のための基盤整備

- ・議会による政策立案の推進と、そのための予算を確保する。
- ・円滑な議会運営に向けた予算についての検討を行う。
- ・議員報酬や議員定数等は少ないほど良いというわけではなく、市民に説明責任を果たせることを念頭に、議論を行う。

評価および検証

評価および検証

・議会の活性に向けた改善を、議会運営員会を中心に計画的に行う。